

新千歳空港に拠点開設、道内他空港への路線も展開 ～北海道の大地から桃色のネットワークを拡大！！～

- ・ 18年度中に新千歳空港を4カ所目の拠点空港に
- ・ 新千歳空港に夜間駐機し国内外複数の路線に就航予定
- ・ 新千歳空港から道内他空港への路線を展開予定
- ・ 道内他空港から本州の空港などへの路線を展開予定

Peach Aviation株式会社(以下:Peach、代表取締役CEO:井上 慎一、本社:大阪府泉南郡田尻町)は、2018年度中に新千歳空港を4カ所目の拠点空港にすることを発表しました。

新千歳空港に夜間駐機し、同空港を起点とした国内線、国際線の複数路線の運航を新たに行うことに加え、新千歳空港からの道内他空港への路線や、道内他空港から本州の空港などへの路線も展開する予定です。

新千歳空港の拠点化と、道内他空港への路線展開について、Peach代表取締役CEOの井上 慎一は、「Peachが初めて就航した路線は新千歳線であり、就航当初より道民の皆さま、観光団体、経済団体の皆さまから新千歳空港を拠点化して欲しいとの声を数多くいただいていた。北海道は、道央に限らず観光資源やグルメが豊富で、まだまだ潜在的な需要が大きいエリアです。多くの国内外のお客さまを北海道にお連れするので、どうぞご期待ください。また、新千歳空港と道内他空港を結ぶ路線を展開し、さらに道内他空港と本州の空港などを結ぶ路線を展開することで、道民の皆さまの気軽な空の旅の手段として定着し、道民の皆さまに愛される身近なエアラインとなることを目指します」とコメントしております。

Peachは、「旅をもっと日常に」をコンセプトに、これからも空の旅をより身近に感じていただけるような取り組みを、日本およびアジア各地で積極的に展開してまいります。



Peach について(www.flypeach.com)

Peachは、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。2014年7月には那覇空港を関西空港に次ぐ拠点空港とし、また、2015年8月には羽田空港に就航しました。現在、1日あたりの搭乗旅客数は13,000人を超え、路線数は国内線14路線、国際線10路線の全24路線を展開し、2017年度には、仙台空港を拠点空港とし、2018年度には新千歳空港を拠点空港とします。